



児童・生徒の健全育成のための学校・警察相互連絡制度

本市では、児童・生徒のみなさんが楽しく充実した学校生活を送れるよう様々な取組を推進しています。

しかしながら、児童・生徒の非行やいじめなどの問題行動が多様化、深刻化している現在、子どもたちの健やかな成長を育むためには、学校と警察がそれぞれの役割を相互に理解し、緊密な連携の下に効果的な対応を図ることが大切です。

そこで、本市教育委員会は、「児童・生徒の健全育成に関する学校・警察相互連絡制度」に基づき、大阪府警察本部と同協定を結び、平成27年4月1日に本制度が施行されました。

この制度の趣旨を踏まえ、大阪府教育委員会作成の「5つのレベルに応じた 問題行動への対応チャート(*1) および、泉佐野市教育委員会作成の「レベルに応じた問題行動への対応チャート【泉佐野市】(*2)」をもとに、児童・生徒に不利益を与えないよう十分に配慮したうえで、関係機関との連携を進めています。また、警察や生徒指導機能充実に係る支援員（警察OB）による定期的な学校巡回や相談活動などを通して、積極的に犯罪被害の未然防止や安全確保に努めております。

市教委や市立小・中学校は、関係機関や家庭、地域のみなさんにもご協力を頂きながら、児童・生徒のみなさん一人ひとりを大切に、生き生きと活動できる学校にしていくために努力してまいります。

※(*1) および(*2) は、泉佐野市ホームページの泉佐野市教育委員会学校教育課のリンクから見るができます。



学校園紹介



**地域に支えられて
～長南小学校～**

本校では、毎年恒例となっている行事や取組がたくさんあります。その中には、地域のみなさんに支えられてきたものが数多くあります。その一部を紹介します。

●**今年度、力をいれる取組**…これまでも取り組んできたことですが、改めて「あいさつ」に重点をおき、5・6年生の委員会が輪番で、校門前で大きな声を出して挨拶運動を行います。朝から気持ちのいい挨拶でスタートです。

●**地域に根ざした取組**…6年間を見通した「地域」との出会いを通して学ぶ取組が系統だった『人権総合学習』です。



その中から5年生の取組を紹介します。



「米づくり」…学校の近くにある田をお借りして、田植えや稲刈りを体験させてもらいます。今年はおみまきもさせていただきました。

「伝統文化」…『佐野くどき』と『さんや踊り』を地域のみなさんにご指導いただき、最後は、自分たちだけで発表します。

●**恒例の取組**…4月になると運動場に鯉のぼりが泳ぎます。これは、地域のみなさんから寄付していただいた鯉のぼりです。運動場にワイヤーロープを渡す作業も地域のみなさんに協力していただきます。新入生を歓迎するための大切なセレモニーとなっています。



**子どもたちのかがやく未来のために
～中央小学校～**

本校では「豊かな心と確かな学力の育成」を学校教育目標として掲げ、研究主題を「自ら考え、伝え合う力の育成」としています。子どもたち一人ひとりが学校の中で活躍し、かがやくための居場所が学校にあり、そして一人ひとりの可能性を大切に、未来のために今どんな力をつけさせるのかを見据えた学校づくりをしていきたいと考えています。

【子どもたちの学習意欲を高める取組】

①研究活動・研究授業の充実 ②「考える」「伝える」を核とした授業づくり ③「家庭学習チャレンジウィーク」

【中央小「三つの『あ』】

●「あ」んぜん 「あ」いさつ 「あ」いてのきもち
(生命尊重) (絆尊重) (人権尊重)

【人権教育について】

●人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切にする意識・態度を育て、全ての子どもが大切にされる教育

【生徒指導について】

●子ども主体、子ども同士をつなぐ取組
「いじめアンケート」「校内・校外巡視」「ふわふわ言葉・ふわふわ集会・ふわふわデー」「子ども理解に関する校内研修」

【望ましい集団活動が展開される児童会活動】

●子どもの自主的・実践的な活動…「あいさつ運動」「募金活動」「たてわり活動」「名人大会」「JRC活動」「なわとび大会」など

【地域との連携】

●地域のみなさんの通学路での安全見守り、あいさつ運動
●PTA、連合こども会、福祉委員会(町会、民生児童委員など)、地域教育協議会と協働し、地域ぐるみでの子どもの育成

